

# 令和2年度 微生物（薬剤感受性）精度管理調査実施要項

臨床検査精度管理協議会

- 1 検査開始日 試料を受取り次第（可能であれば10月30日までに）、検査を開始してください。
- 2 検査項目 試料中に含まれる病原細菌のアンピシリン（ABPC）、アモキシシリン/クラバン酸（AMPC/CVA）、セフトキシム（CTX）3薬剤について薬剤感受性検査を実施してください。
- 3 検査方法 各施設で日常的に行っている方法で実施してください。  
※薬剤感受性の判定は、Clinical and Laboratory Standards Institute（CLSI）M100-S22の基準を用いてください。
- 4 試料 試料C（*Haemophilus influenzae*）を用いて実施してください。
- 5 試料の取扱い 試料は検査開始まで冷蔵保存してください。また、試料には病原細菌が含まれていますので、取扱いには十分注意してください。
- 6 試料の調整 試料Cはシードスワブγ3号（栄研化学）にて保存してあります。  
※平板培地（チョコレート寒天培地等）にひろげた後、独立集落を釣菌してください。  
（可能であれば炭酸ガス培養で行ってください。）
- 7 報告期限 令和2年11月13日（金）締め切り
- 8 報告方法 日臨技システムでの報告となります。日本臨床衛生検査技師会のHPよりJAMT QCに入ってください、参加登録、試料到着の登録を実施後、システムにて報告をお願いします。回答入力方法については、「参加登録・回答入力要項」を参照してください。
- 9 照会先 微生物の薬剤感受性検査に関する照会は、下記担当にお願いします。  
〒955-8511 三条市大野畑 6-18  
新潟県済生会三条病院 臨床検査科 渡邊 亮太 宛  
TEL：0256-33-1551 内線（1250）  
E-mail：saisanhp\_saikin@yahoo.co.jp
- 10 記入上の注意 「参加登録・回答入力要項」を熟読のうえ、記入漏れのないようにしてください。
- 11 評価について A～D評価で評価設定を行います。
- 12 アンケート調査 内部精度管理に関するアンケート調査です。可能な範囲で回答をお願いします。